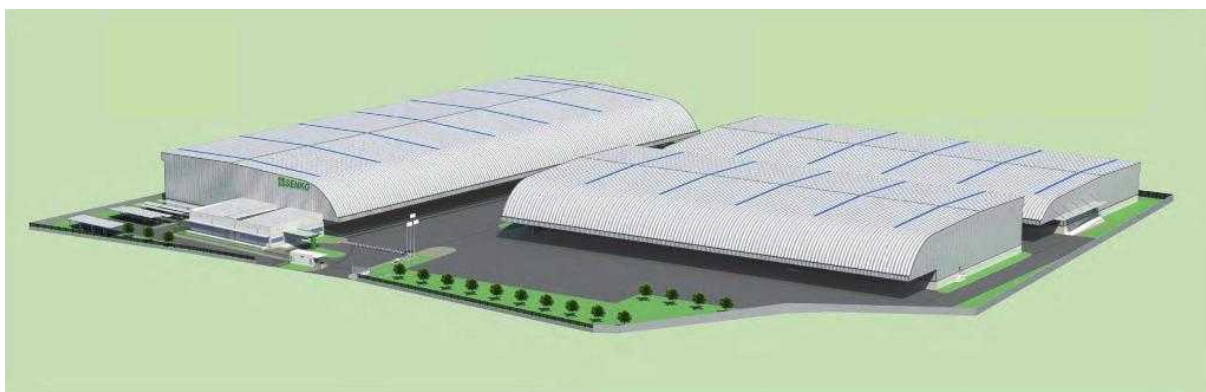


**タイに2カ所の物流センターを建設
輸出入物流センターは来年4月オープン
～ 「陸のアセアン」の物流中心、タイで物流基盤を構築 ～**



センコー株式会社は、来年2015年4月のオープンを目指し、タイ最大の貿易港であるレムチャバン港に、輸出入貨物を中心に扱う物流センターの建設に着手しました。

また、バンコク市内からアクセスの良い内陸部のアユタヤ市内にも、2年後の2016年4月稼働予定の物流センターの建設用地を購入しました。

1. 背景と目的

現在、当社はタイ国内では、バンコク市内にフォワーディング業務や、日系化学メーカーの工場内物流・国内輸送・輸出業務などを中心に行う「Senko (Thailand) Co., Ltd.」を2006年7月に設立し、事業展開しています。

また2012年には豊田通商タイ殿と合併で「Senko Logistics (Thailand) Co., Ltd.」をタイのチョンブリ県に設立し、2013年4月から日系自動車メーカー向けに自動車部品調達輸送(ミル克蘭輸送)事業を展開しています。

アセアン10カ国は、人口6億人を抱え、日系メーカーをはじめとする生産拠点、また消費市場として、近年、注目されています。

またアセアンでは、単一市場・生産拠点、競争力のある経済圏、均整のとれた経済発展などを目指す「アセアン経済共同体」の2015年創設が進んでおり、これらアセアン地域の国際分業と生産ネットワーク構築が進むことで、物流の拡大が期待できます。

特にタイは、「陸のアセアン」を繋ぐ高速道路網であるメコン経済回廊の中心であり、「海のアセアン」においても、重要な物流地域になっています。

当社では、アセアン物流ネットワーク構築による事業拡大を図るため、第1ステップとして、タイ国内に物流センターを開設する計画で、来年2015年4月にレムチャバン港に輸出入物流センターを、2016年4月に内陸部のアユタヤに物流センターをそれぞれ建設する予定です。

第2ステップでは、タイ周辺諸国への拠点拡大を進め、タイを起点とした国際陸上輸送による「陸のアセアン」、第3ステップでは、海上輸送を中心とした「海のアセアン」への物流ネットワークを構築する考えです。

2. レムチャバン輸出入物流センターについて

レムチャバン港は、タイの貿易港の中心で、製造業の生産体制増強などで、輸出入貨物の物量が増加し、物流センターニーズが高まっています。

当社は、レムチャバン港から約10km、車で20分の距離にあるピントン工業団地に、倉庫棟3棟を建設します。

【施設計画】

1. 所在地 : タイ王国 チョンブリ県 シラチャ郡 ピントンランド
2. 敷地面積 : 48,593㎡
3. 建物構造 : 鉄骨造 平屋建て
4. 延床面積 : 3棟 21,416㎡
5. 稼働予定 : 2015年4月

3. アユタヤ物流センターについて

アユタヤは、バンコク市内から約70kmで、バンコク港やタイ東北部、さらには隣国のラオスやカンボジアへの利便性も良く、洪水対策も十分に施されています。

タイでは近年、バンコクを中心に、現地資本や、日系をはじめとする外国資本による量販・小売企業の進出が盛んな反面、物流の課題を抱えています。

当社は、これまで培った量販・小売物流のノウハウをタイで展開するため、アユタヤに量販・小売店向け物流センターの建設を計画しています。

【施設計画】

1. 所在地 : タイ王国 アユタヤ県 ウタイ市
2. 敷地面積 : 45,312㎡
3. 建物構造 : 鉄骨造 平屋建て
4. 延床面積 : 約20,000㎡
5. 稼働予定 : 2016年4月